令和８年

多気営農センターたより11月号

平素は、ＪＡ事業に格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和８年産米の出荷につきましては、９月下旬をもって終了となりました。集荷数量につきましては、約３５，０００俵の出荷をいただきました。今年度の品質は、白未熟やカメムシ被害が多く、２等米の比率が多く推移しました。本年もＪＡ出荷をいただきました方に感謝申し上げます。次年度につきましても宜しくお願い申し上げます。

１０月中旬からは『柿』、『伊勢いも』の出荷が始まり、今後最盛期を迎えていきます。柿につきましては、適度な雨もあり、大玉傾向ではありますが、カメムシ被害が目立ち、例年を下回る出荷量と見込んでおります。伊勢いもにつきましては、品質は良いものの、少し小玉傾向となっております。

STOP！白アリ被害

突然ですが、皆さん白アリってご存知ですか？「白い色をした無害なアリじゃないの？」何をおっしゃいます！？無害などとんでもございません！



・**シロアリ**とは、**木造家屋などに棲みつき木材を食い荒らし**、さらには強靭な大アゴでコンクリート・鉛までも噛み砕き家屋に甚大な被害を及ぼし、**最悪家屋の倒壊へ**と繋がる恐れがあります。



◯**こんな症状がでたら・・・**すぐ **JA** へ

- *羽アリまたは羽アリの羽が落ちている*
- *床がゴワゴワする*
- *木の柱がボロボロ*

シロアリは JA へお任せください！！

床下の無料調査　**安心の5年保障**　**丁寧な薬の散布**

問い合せは、多気営農センターまで！

お知らせ

○紳士服販売会

今年は１１月２６日（木）１３時～１８時、１１月２７日（金）１０時～１７時の２日間、多気営農センター　特設会場にて販売会を開催いたします。

『ＪＡ×洋服の青山』オーダースーツを仕立ててみませんか？

営農指導員たより　11月

かき

今年は１０月１８日より共撰出荷が始まりました。出荷は無理をせず着色基準等を守り、良い物を計画的に出荷しましょう。また、収穫作業が忙しい時期ですが、秋肥の施用がまだの方は今月中旬までには終えるようにしてください。落葉期が近づくにつれ吸肥力は低下します。施肥量は１０ａあたりエコ化成を８０ｋｇ用します。

土壌改良剤の施用　果樹園の土壌は毎年の化学肥料の施用等で酸性を示すものが多く、極端になると養分の吸収が阻害され苦土、ホウ素等の欠乏を招き生育が悪くなってきます。土壌改良として石灰の施用を行いましょう。

土壌 pH が低い園地では苦土石灰を施用し石灰補給主体の園地はサンライムを施用します。

☆標準施肥量　苦土石灰　２００kg/１０a　又は　サンライム　１２０kg/１０a

みかん

秋肥の施用・・・秋肥は樹勢の回復、耐寒性の向上、花芽分化の促進、萌芽や開花を順調にする効果があります。肥料は、気温が下がると吸収されにくくなるので、今月上中旬までには施用しましょう。

☆標準施肥量	**青島専用配合**	**１２０kg**	**みかん配合**	**１２０kg**
	有機化成Ａ８０５	**８０kg**		
☆貯蔵病害予防	**トップジンＭ水和剤**		**２，０００倍**	**（収穫前日まで）**
	散布時期　⇒	１１月上中旬(収穫前日まで)		

秋冬野菜

今年は、９月の長雨の影響により定植遅れとなった方が多く見られましたが、定植後の生育は順調に推移しています。チョウ目害虫についても引き続き、注意が必要ですが、アブラムシの防除についても、結球初期は大切な時期です。必要に応じた防除を行いましょう。

チョウ目害虫　☆ブロフレアＳＣ　４，０００倍

アブラムシ類　☆ウララＤＦ　２，０００倍

※農薬・登録内容は一部抜粋のため、使用前には必ずご確認ください。

〇水稲培土・肥料・農薬の注文について

今年度配布させていただきました注文書の期日が、１１月末日となっておりますので注文を希望されます方は、ぜひこの機会にご注文いただきますよう宜しくお願い致します。

肥料・農薬など栽培に関するお問い合わせは

多気営農センター　３９－６１７０　まで　担当の営農指導員が対応致します。